



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和4年9月28日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
文化財保護センター	調査第二係	近藤・柴山	電話 058-237-8550 FAX 058-237-8551

県内の埋蔵文化財に関する

『令和4年度 岐阜県発掘調査報告会』

を開催します

県文化財保護センターでは、県民の皆様には、埋蔵文化財への理解と「ふるさと岐阜」の歴史・文化への興味・関心を深めていただくことを目的に、毎年発掘調査報告会を開催しています。

今年度の報告会は、岐阜県の歴史を語る上で注目すべき発見となった3件の発掘調査成果の報告と、遺跡から出土した遺物の展示を行います。多くの方のご参加をお待ちしています。

1 日 時 令和4年10月22日(土) 13:15～15:45
(受付12:45～)

2 場 所 岐阜県図書館1階 多目的ホール
(岐阜市宇佐4-2-1 TEL 058-275-5111)

3 内 容 近年の県内における発掘調査の事例報告と出土遺物の展示
<事例報告(詳細は裏面のとおり)>
・県史跡 坊の塚古墳(各務原市)
・小洞古墳群(関市)
・古町遺跡(関市)



4 定 員 200名程度

5 参 加 費 無料

昨年度の遺物展示の様子

6 申 込 方 法 当日受付・先着順

7 そ の 他

- ・来場される方はマスクの着用、受付時の消毒、検温及び連絡先等の記入をお願いします。発熱や風邪の症状がある方の入場はご遠慮ください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止・変更とする場合があります。

8 事例発表の概要

遺跡名（所在地）	報告の概要	報告者
<p>事例発表Ⅰ <small>県史跡</small> 坊の塚古墳（各務原市）</p>  <p>写真：各務原市教育委員会</p>	<p>坊の塚古墳は、県下二番目の規模に位置付けられる墳長120mの前方後円墳です。平成27年度から令和3年度にかけて、構造、規模、遺物、保存状態などを確認するための発掘調査を実施しました。その結果、4世紀後葉に築造されたこと、円筒埴輪を並べた三段築成の墳丘であること、墳丘祭祀に壺形土器や滑石製模造品を用いていることなどが確認されました。</p>	<p>各務原市教育委員会事務局 文化財課</p> <p><small>にしむら</small> 西村 <small>かつひろ</small> 勝広</p>
<p>事例発表Ⅱ <small>こぼらこふんぐん</small> 小洞古墳群（関市）</p>  <p>写真：県文化財保護センター</p>	<p>平成27年度に実施した発掘調査では、小規模古墳2基と土坑墓1基を新たに発見し、墳丘・石室の構造が明らかになりました。今回調査を行った古墳の石室の形状から、この古墳群は6世紀後葉から7世紀初頭の時期のものと考えています。古墳の重複関係等から、古墳群の形成過程が明らかになった貴重な事例として注目されます。</p>	<p>県文化財保護センター 調査課</p> <p><small>ひおき</small> 日置 <small>まほ</small> 真穂</p>
<p>事例発表Ⅲ <small>ふるまちせき</small> 古町遺跡（関市）</p>  <p>写真：関市文化財保護センター</p>	<p>平成30年度に実施した発掘調査の結果、室町時代の鍛冶作業に関連する遺構・遺物を発見しました。炉跡を検出し、<small>かなどこ</small>金床石などの道具、フイゴの羽口や鍛造剥片などの副産物が出土したことから、鉄製品の製作を行っており、短刀も出土したことから、刀鍛冶も行われていたようです。関鍛冶の起源や中世の関町を探る上で重要な遺跡と言えます。</p>	<p>関市文化財保護センター</p> <p><small>いとう</small> 伊藤 <small>さとし</small> 聡</p>